

① 教育行政と子どものこころのケア対策等について

昨今、新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大され、未知とのウイルスにより多くの大切な人々の命が犠牲となり今や国民の生活も脅かされています。4月16日に緊急事態宣言が全都道府県に発令後、全国で休業・臨時休校など余儀なくされました。それにより生活が困窮している人々、学校に行きたくても行けない狭い家庭の中で我慢して生活している子どもたち、本当に大変な状況のなか国民の不断の努力と我慢によって現在、39の県で緊急事態宣言も解除され、少しずつ日常生活を取り戻しつつあります。しかし、休校によって各地で学力の格差拡大や今後の学校教育における対策や問題点など浮上してきています。早い新型コロナウイルスの収束を願うところですが、今後、感染拡大の第2波、3波も来ると予測されているところです。このような状況を鑑み子どもたちの心のケアや学校等の今後の対策や考えについてお聞きします。

- (1) GIGA スクール構想の実現に向けた考えと取組について聞く
- (2) 家庭でのオンライン遠隔授業への今後の取組と考えを聞く
- (3) 5月11日から分散登校が開始されたが、新しい生活様式による授業の規定と遅れた授業時間の今後の対策を聞く
- (4) 学校休校による子どもたちのストレスにより起こりうる心のうつや親などからの虐待などの現状とストレスケア対策を聞く
- (5) ひとり親世帯や生活保護世帯などの子どもたちへの家庭学習や生活支援体制の充実について聞く